

機械系, 電気・電子・情報系 シンポジウム

ものづくりの技とこころ

日時: 2003年9月27日(土) 午前9時30分~12時

会場: 100番教室

趣 旨

今までの工業製品は, 使用者の立場に立って生産されるというよりも, 高品質で売れそうな製品を, 少しでも早く安く開発し, 大量に生産することに主眼がおかれてきました。しかし, こうして大量生産された品物は大量廃棄され, 結果として環境に多くの負荷を与えています。さらに, こうした工業製品は, 美しさや柔らかさといった, 人間の感性に訴える数値化できない部分を犠牲にして作られてきました。

しかし今後のものづくりには, 日本の工芸製品・伝統製品に見られる, 美しさ, 柔らかさ, しなやかさなどを表現した, 未永く使われかつ自然に優しく環境と共存したものをつくることが求められています。

このシンポジウムでは栃木県内の伝統工芸・地場産業の第一線で活躍されている皆様から, ものづくりの技とこころについてお話を伺い, 技能伝承の必要性やその難しさ, および実践技術者教育との接点を探りたいと思います。

パネラー

- 結 城 紬 : 本場結城紬小島家代表
栃木県小山市在住 小島 敏之 氏
- 陶 芸 作 家 : 日本工芸会正会員
栃木県益子町在住 鈴木 量 氏
- 紙 人 形 : 日本紙人形会会長
栃木県小山市在住 諏訪ちひろ 氏
- 箆笥(たんす)作り : 栃木県伝統工芸品指定工房 春山木工代表
栃木県小山市在住 春山 信行 氏
- 酒 作 り : 三福酒造株式会社代表取締役
栃木県小山市在住 三宅 恭典 氏

コーディネーター

関東職業能力開発大学校教授 中嶋 俊一